

# 堀内ちほ後援会通信

Feb.2024 vol.6

## どうする小諸 市民の声が届くまちへ



### 01 現役世代が住みやすく、働きやすく、子育てしやすく

- ✔ 育休退園を廃止。保育士の配置拡充により待機児童ゼロを目指す
- ✔ こどもの探究・生きる力を伸ばす、国際化時代に即した、教育格差のない公立学校を実現
- ✔ 学校給食の無償化
- ✔ 療育（児童発達支援）の充実、不登校児に多様な学びの場、居場所を提供
- ✔ 働く世代の女性に選ばれるまちを目指し、男女の雇用・給与格差の解消を推進

### 02 誰も取り残さない。長寿社会を安心して暮らす

- ✔ 免許返納後も安心、より快適・便利・使いやすい市内・近在交通網を整備
- ✔ 年金に加えてあと少しの収入を得られる仕組みづくり（短時間・単発労働の共有）を後押し
- ✔ 各地区における地域活動の拠点づくり
- ✔ 障がい者のバリアフリー整備、就労を促進
- ✔ 地域医療を支える医師の確保を後押し。認知症の伴走型支援の拡充

### 03 地元経済を回す、うるおす

- ✔ 耕作放棄地ゼロへ。農地を減らさない積極的な農政
- ✔ 国際社会も視野に入れた積極的な企業誘致
- ✔ 地元企業を最優先する公共調達
- ✔ 中心部だけではなく、全市的な地域活性化
- ✔ 放置空き家の解体・譲渡促進による土地・建物の有効活用
- ✔ 地元がうるおう持続可能な観光

### 04 小諸の良さを次世代へ

- ✔ 財政破綻を回避する、先々を見据えた財政戦略
- ✔ 防災に対する強靱性の向上（避難所機能の強化等）
- ✔ 豊かな自然環境の保全。浅間山ジオパーク認定
- ✔ 歴史的な町並みの保全と活用
- ✔ 郷土資料の保全・研究を含む文化振興

00 市民に近い、行動力ある行政

- ✔ 市民の声が届く行政  
：市民と市長との対話集会の継続的な実施、市民の声への対応状況「見える化」
- ✔ 透明な行政：定期的な記者会見
- ✔ 能力の高い行政：専門家集団の育成、女性の積極的な幹部登用。そのための研修を充実しキャリア形成支援。職員と協調し一丸となった行政の展開
- ✔ 市長の3選禁止と、再選時の退職金5割減。縁故主義を排した公正な行政を担保

小諸に新しい風を!

## 市民の声が届くまちへ

### ✓ 学校給食の無償化



子どもの貧困率=11.5%  
(ひとり親家庭では44.5%)

### ✓ 農地を守る



小諸の田畑の1/4が耕作放棄地

### ✓ 男女格差ゼロへ



- ・市区町村の管理職の男女比=44位
- ・フルタイム賃金格差=43位 (長野県/47都道府県中)

今の小諸は…

小諸市の人口は減少の一途



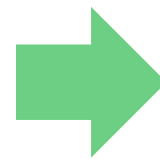
財政破綻の危機

5年後には市の基金が底をつく計画

2023年度

2028年度

72.6  
億円



3.7  
億円

堀内ちほ後援会事務所

〒384-0031 長野県小諸市大手1-6-13

☎ 070-8544-6266

✉ info@horiuchichiho.com

🌐 www.horiuchichiho.com

